

**12月号**  
**No.547**

ラポール[raport]は  
相互の信頼関係、つ  
ながら、関係の意。

# ラポール

大阪労働者福祉協議会

<http://www.osakarofukuko.or.jp/>

発行所

大阪労働者福祉協議会  
中央区北浜東3番14号  
電話(6943)6025番

毎月1日発行 1部20円  
発行人 山本和彦

(会員の購読料は  
会費の中に含む)



大阪でのワークサポートの現状を認識し、さらに広がりを持つためには、どうすればよいのか——十一月二十八日、大阪市内のヴィア

ーレ大阪に現場で頑張っている人や専門家に加え、国際会で法整備に汗をかいている中川治衆議院議員、平松

邦夫大阪市長も駆けつけ、シンポジウム「おおさかを



▲大阪でワークサポートの取り組みを進める団体が集まって問題提起とシンポジウム。山田保夫大阪労福協会会長（右上）、平松邦夫大阪市長（左下）が挨拶

## 就労支援の現状を交流

# だれもが安心して働けるまちを

シンポジウム

午後の四時間たっぷりの

内容になった。

の午後の四時間たっぷりの

内容になつた。

主催したのは「大阪希望

館」運営協議会で、同会の

代表幹事を務める山田保夫

大坂労福協会会長が挨拶し、

マスコミネタのようになつ

ている橋下大坂府知事と平

松大阪市長の手法や課題へ

の午後の四時間たっぷりの

内容になつた。

だれもが働く、セーフティネットのまちを

おおさかを、だれもが儲ける。

安全な社会をめざす

会議

が開かれた。

主催したのは「大阪希望

館」運営協議会で、同会の

代表幹事を務める山田保夫

大坂労福協会会長が挨拶し、

マスコミネタのようになつ

ている橋下大坂府知事と平

松大阪市長の手法や課題へ

の午後の四時間たっぷりの

内容になつた。

だれもが働く、セーフティネットのまちを

おおさかを、だれもが儲ける。

安全な社会をめざす

会議

が開かれた。

だれもが働く、セーフティネットのまちを

おおさかを、だれもが儲ける。

